

別紙

BB国債価格（引値）算出方針 新旧対照表

2021年12月24日
日本相互証券株式会社
(下線は変更部分)

新	旧																														
<p>第2章 算出方法</p> <p>4. 10年物価連動国債 10年物価連動国債（含むW I 銘柄）は、<u>日中における出来値及び午後3時時点の取引情報に基づき、次の手順で算出します。</u></p> <p>(1) (現行どおり)</p> <p>(2) 適用BEIの決定 前日BEI、出来時BEI並びに売気配BEI及び買気配BEIに基づき、原則として下表のとおり「適用するBEI」を決定します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">出来値・気配の有無</th> <th style="text-align: center;">適用するBEI (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>出来値がある銘柄</td> <td><u>出来時BEIを適用する。</u> ただし、<u>売買気配BEIの範囲内で決定する。</u></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(削除)</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>出来値はないが、午後3時時点で気配がある銘柄</td> <td><u>①により決定した他の銘柄のBEI前日比を求め、当該銘柄の前日BEIに適用する。ただし、売買気配BEIの範囲内で決定する。(※1～3)</u></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>出来値がなく、午後3時時点で気配もない銘柄</td> <td><u>①により決定した他の銘柄のBEI前日比を求め、当該銘柄の前日BEIに適用する。(※1～3)</u></td> </tr> </tbody> </table>		出来値・気配の有無	適用するBEI (%)	①	出来値がある銘柄	<u>出来時BEIを適用する。</u> ただし、 <u>売買気配BEIの範囲内で決定する。</u>	(削除)			②	出来値はないが、午後3時時点で気配がある銘柄	<u>①により決定した他の銘柄のBEI前日比を求め、当該銘柄の前日BEIに適用する。ただし、売買気配BEIの範囲内で決定する。(※1～3)</u>	③	出来値がなく、午後3時時点で気配もない銘柄	<u>①により決定した他の銘柄のBEI前日比を求め、当該銘柄の前日BEIに適用する。(※1～3)</u>	<p>第2章 算出方法</p> <p>4. 10年物価連動国債 10年物価連動国債（含むW I 銘柄）は、<u>次の手順で算出します。</u></p> <p>(1) (省略)</p> <p>(2) 適用BEIの決定 前日BEI、出来時BEI並びに売気配BEI及び買気配BEIに基づき、原則として下表の<u>優先順位で「適用するBEI」</u>を決定します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">銘柄・取引情報 (%)</th> <th style="text-align: center;">適用するBEI (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>出来値があり、午後3時時点で気配もある銘柄</td> <td> $\text{売気配BEI} \geq \text{出来時BEI}$、又は $\text{出来時BEI} \geq \text{買気配BEI}$ $\text{出来時BEI} > \text{売気配BEI}$、又は $\text{買気配BEI} > \text{出来時BEI}$ </td> <td>出来時BEI</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>出来値はあるが、午後3時時点で気配がない銘柄</td> <td></td> <td>$\text{売気配BEI} \geq \text{適用するBEI}$、又は $\text{買気配BEI} \leq \text{適用するBEI}$</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>出来値はないが、午後3時時点で気配がある</td> <td>$\text{売気配BEI} \geq \text{前日BEI}$、又は $\text{前日BEI} \geq \text{買気配BEI}$</td> <td>前日BEI</td> </tr> </tbody> </table>		銘柄・取引情報 (%)	適用するBEI (%)	①	出来値があり、午後3時時点で気配もある銘柄	$\text{売気配BEI} \geq \text{出来時BEI}$ 、又は $\text{出来時BEI} \geq \text{買気配BEI}$ $\text{出来時BEI} > \text{売気配BEI}$ 、又は $\text{買気配BEI} > \text{出来時BEI}$	出来時BEI	②	出来値はあるが、午後3時時点で気配がない銘柄		$\text{売気配BEI} \geq \text{適用するBEI}$ 、又は $\text{買気配BEI} \leq \text{適用するBEI}$	③	出来値はないが、午後3時時点で気配がある	$\text{売気配BEI} \geq \text{前日BEI}$ 、又は $\text{前日BEI} \geq \text{買気配BEI}$	前日BEI
	出来値・気配の有無	適用するBEI (%)																													
①	出来値がある銘柄	<u>出来時BEIを適用する。</u> ただし、 <u>売買気配BEIの範囲内で決定する。</u>																													
(削除)																															
②	出来値はないが、午後3時時点で気配がある銘柄	<u>①により決定した他の銘柄のBEI前日比を求め、当該銘柄の前日BEIに適用する。ただし、売買気配BEIの範囲内で決定する。(※1～3)</u>																													
③	出来値がなく、午後3時時点で気配もない銘柄	<u>①により決定した他の銘柄のBEI前日比を求め、当該銘柄の前日BEIに適用する。(※1～3)</u>																													
	銘柄・取引情報 (%)	適用するBEI (%)																													
①	出来値があり、午後3時時点で気配もある銘柄	$\text{売気配BEI} \geq \text{出来時BEI}$ 、又は $\text{出来時BEI} \geq \text{買気配BEI}$ $\text{出来時BEI} > \text{売気配BEI}$ 、又は $\text{買気配BEI} > \text{出来時BEI}$	出来時BEI																												
②	出来値はあるが、午後3時時点で気配がない銘柄		$\text{売気配BEI} \geq \text{適用するBEI}$ 、又は $\text{買気配BEI} \leq \text{適用するBEI}$																												
③	出来値はないが、午後3時時点で気配がある	$\text{売気配BEI} \geq \text{前日BEI}$ 、又は $\text{前日BEI} \geq \text{買気配BEI}$	前日BEI																												

新	旧		
<p>※1：<u>①の銘柄が複数ある場合は、当該銘柄と残存期間が最も近い銘柄のうち残存期間が長い方の銘柄を採用します。また、残存期間3年超の銘柄の適用BEI決定にあたり残存期間3年以下の銘柄は採用しません。</u></p> <p>※2：<u>②において、全ての銘柄に出来値がない場合は、前日BEIと売買気配BEIを比較して決定します。また、当該銘柄の売買気配BEIが適用される場合は、当該銘柄を①の銘柄に準ずる扱いとし、他の②及び③の銘柄の決定に適用します。</u></p> <p>※3：<u>全ての銘柄に出来値がなく、午後3時時点の売買気配もない場合は、前日BEIを適用します。</u></p> <p>※4：<u>新発債入札日において、落札結果発表後に出来値がない場合は、午前11時05分時点のペア債の複利と財務省が公表する募入最低価格より算出した値を出来時BEIとして扱います。</u></p> <p>(3) 引値の算出 「当日のペア債の決定値（複利）－適用するBEI」を計算し、当該結果を単価にしたものを当日の引値とします。WI銘柄は当該結果の複利を当日の引値とします。</p> <p>※<u>日中の相場変動等により、上記の方法により算出した引値の前日比が周辺の銘柄と比べて著しく乖離した場合、当該銘柄の売買気配の範囲内において周辺銘柄の取引情報を適用して当該銘柄の引値を算出することがあります。</u></p>	銘柄	前日BEI > 売気配BEI、又は買気配BEI > 前日BEI	売気配BEI ≥ 適用するBEI、又は買気配BEI ≤ 適用するBEI
	④	出来値がなく、午後3時時点に気配もない銘柄	上記の方法で決定した他の銘柄のBEIの前日比を求め、それを左記銘柄のBEIに適用する（※1、2）
	<p>※1：<u>他の銘柄が複数あった場合は、当該銘柄と残存期間が最も近い銘柄のうち残存期間が長い方の銘柄を採用します。</u></p> <p>(新設)</p>		
	<p>※2：<u>全ての銘柄に出来値がなく、午後3時時点の売買気配もない場合は、前日BEIを適用します。</u></p> <p>(新設)</p>		
	<p>(3) 引値の算出 「当日のペア債の決定値（複利）－適用するBEI」を計算し、当該結果を単価にしたものを当日の引値とします。WI銘柄は当該結果の複利を当日の引値とします。</p>		
	<p>※<u>(2) ③の方法により決定したBEIを適用して算出した引値の前日比が周辺の銘柄と比べて著しく異なる場合、当該銘柄の気配の範囲内において周辺銘柄の取引情報を適用して算出した単価を当該銘柄の当日の引値とすることがあります。</u></p>		

実施日は詳細が決まり次第別途お知らせいたします。

以上